

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和元年7月23日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井新荒見128	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 京都工場 京都工場長 大島 博行

環境マネジメントシステムの名称	CCBJI環境マネジメントシステム
適用範囲	コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)SCM本部工場部門
導入年月日	(認証機関登録日) 2008年11月19日
認証番号	YKA 4004295/J
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動に欠かせない水を含めた自然資源を有効活用し、地球環境を持続可能な形で次の世代へ引き継いでいくことを重要な使命と捉える。そのために、環境負荷の低減と事業の成長を両立するイノベーションにより地球環境の保全を進め、地域社会における自然環境の保護と環境啓発を通じて、地域社会との共創価値(CSV)を実現する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	<ul style="list-style-type: none"> (平成31年度事業所目標として、製品1L当たり) ・エネルギー使用量の削減 原単位: 1.02 MJ/L ・水使用量の削減 原単位: 3.52 L/L
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の削減 …生産設備洗浄プログラムの見直し、ユーティリティ設備の最適化、定期巡視による蒸気・エア漏れ修理、製造効率の向上 ・水使用量の削減 …製造工程における水使用のムダ取り、水回収処理設備の適正運転の維持
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の削減 …老朽化設備の更新、巡視点検による蒸気・エア漏れ修理対応等の実施。冷凍機更新 ・水使用量の削減 …冷却水回収設備の定期保守、各所オーバーフローへの対応実施。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> (平成31年1月～令和元年6月累計) ・エネルギー使用量の削減 原単位: 1.08 MJ/L ・水使用量の削減 原単位: 3.73 L/L <p>週次での各KPI値の確認と、環境目標達成のためのプロジェクト推進により、目標に近い数値で推移している。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令順守一覧を作成し、法規で定められている各種の測定、また届出等については常時確認し、違反等の問題が無いことを確認している。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・週次で開催されるマネジメントシステム会議にて、各種取り組みについてのレビュー実施。 ・目標・取り組みについては大きな問題等がなため、同様のマネジメントシステムで運用。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。